

海況情報【内湾湾口観測結果】

愛知県水産試験場漁業生産研究所

令和3年12月17日

【観測結果（調査日：12月9,10,14日）】

12月9日に伊勢湾の北部、10日に伊勢湾南部と三河湾、14日に渥美外海の観測を実施しました。海面水温は、14.1℃から21.2℃となっており、三河湾と伊勢湾南西部で低く、黒潮の影響により渥美外海で高くなっています。

海面のクロロフィル a 濃度は、三河湾と伊勢湾の南西部で高くなっています。

【鉛直分布（調査点：P1～A10）】

伊勢湾では、河川水の流入のある湾奥を除いて、気温の低下に伴い海面が冷やされ、鉛直混合が進み、表層と底層の水温・塩分の差は小さくなっています。現在、黒潮の影響で、渥美外海の沖合には高温・高塩分の黒潮系の暖水が分布しています。そのため、渥美外海のA20付近に熱塩フロントが形成されており、水平方向に水温・塩分の差が大きくなっています。

クロロフィル a 濃度は、湾奥の水深5m付近でやや高くなっています。



